



学校教育目標 「自分の花を咲かせよう」
～温かな心を持ち、磨き合い高め合う生徒の育成～
☎73-3017 FAX72-3017

✉ yamada.jhs@sch.city-yuzawa.jp

YAMACHuコーポレーションブログ



新型コロナを正しく知ろう

2月12日(金)に雄勝中央病院の名誉院長で山田中学校の学校運営協議会委員でもある中村正明先生をお迎えし、「新型コロナ肺炎のお話」と題したご講話をお聞きする機会を設けました。医療のプロフェッショナルという立場から新型コロナウイルス感染症についてお話をいただきましたが、専門的な用語が多い中でも、時折ご家族のことや趣味のこと、ふるさとのことなどをご紹介され、生徒も大変興味深く聴講することができました。

ウイルスは生物である。生物は「生存する」「子孫を残す」を本能としてもっている。ウイルスは核しかもっていないので他の細胞に寄生して増殖する。寄生した細胞が死ぬとウイルスも死滅する。長く生きのびるウイルスは「弱毒性」で、寄生する相手を変える(変異する)。などなど…、新型コロナウイルスが全世界で広がった背景や原因について詳しく教えていただきました。さらには、これまで普通にひいていた風邪はコロナウイルスによるものだったこと、今流行しているのはその突然変異型だということ。重症化するのは罹患者の5%ほど、80%は発症しても軽症のまま治ること。死亡者の8割は60歳以上に対し、60歳以下の死亡率は0.5%だということ、死亡者の平均年齢は79歳だということ…。勉強になりました。



生徒の感想の一部を紹介します。

「ウイルスはどんどん変化して生存、増殖していくので怖いと思ったし、頭が良いと思いました。「核」と「細胞質」の関係を知ることができ、普段ひいている風邪が進化したものだと知って、とてもびっくりしました。」(1年女子)

「ウイルスは生き物で、生存本能が働いて変異し、毒性を弱めてでも生きて増殖して、広がっていくことを知ったので気を付けて生活したいです。」(1年男子)

「ウイルスもたくさん増えようと一生懸命頑張っているんだなと思いました。私たち人間もやられてばかりでは納得がいきません。感染症対策をし、不自由な生活ではありますが、がまん強く生きていきたいと思いました。」(1年女子)

「ウイルスが変化すると毒性が強くなると思っていましたが、弱くなると聞いてびっくりしました。これからも気を付けて過ごしたいです。」(2年男子)

「PCR検査を受けて陽性でなくても、本当にかか

っていないというわけではないので、気を付けなければならないことがわかりました。」(2年女子)

「ウイルスが生物だということに驚きました。変異する理由が生き延びるためという本能があることも初めて知りました。」(2年男子)

「ニュースを見ていると不安です。これからも自分や自分の大切な人たちのためにも、しっかり対策していきたいと思いました。」(2年女子)

「自分たちよりはるかに小さい生物が生存争いをしているのだと理解しました。本当に弱い生物と思いました。」(3年男子)



「外から入ってくるウイルスを倒すためのワクチン。ウイルスの侵入を守るために世界が動いていることを知りました。」(3年男子)

講演会の最後には、生徒会長の宮原花保さんが講師の中村先生への謝辞を述べ、締めくくってくれました。

スクールカウンセラー離任式

4月から本校のスクールカウンセラーとして勤務された鎌田明子先生が、2月8日(月)をもって今年度のお勤めを終えられることになりました。

11月に行われた「SOSの出し方に関する学習会」で悩みやストレスにどう対処すればよいか、などについてヒントをくださったり、「スクールカウンセラーだより」でも心温まるアドバイスをいただいたりしました。この冬に発行されたものの中にあつた「あなただけのハッピーリストをつくって心のお守りにしてください。」はぜひ励行したいものです。一年間ありがとうございました。



スキー教室楽しかった!!



2月10日(水)に、1・2年生のスキー教室が稲川スキー場で行われ、雪に親しんだ一日となりました。生徒のスキーを運搬してくださった、小松義和さん(蒼空君のお父さん)、お忙しいところありがとうございました。

2月24日(水)排雪作業のため駐輪場に大型車両が出入りします。迎いは校舎正面でお願いします。校地内では、歩行者や車に十分ご注意ください。